

■ 青年部について

I 設立の経緯

- ・平成 22 年 10 月 新世紀会（北海道ビルメンテナンス協会青年部）が来県。当協会若手有志が新世紀会との交流を行ったことを契機に青年部設立の機運が高まる。
- ・平成 23 年 6 月 若手有志が新世紀会交流例会に参加し交流を深める。
- ・平成 26 年 6 月 協会の事業計画に青年部設立が謳われる。
同年 10 月 青年部全国大会（北海道）に有志がオブザーバーとして参加。
- ・平成 27 年 5 月 若手有志 6 名が発起人となり、青年部設立に向け会員の募集等の活動を開始。

設立趣意書

我が国経済は、いわゆるバブル経済崩壊以降の長い不況の時代のトンネルを潜り抜け、ようやく明るい兆しが見えてきた感はあるものの、市場規模の縮小や少子高齢化・人口減少に伴う労働者確保の問題など、我々ビルメンテナンス業界にとってマイナスの懸念材料を払拭することは大変厳しい状況にあります。

こうした状況の中で、企業活動を継続、更に発展成長させるためには現状をしっかりと把握し、将来を的確に見透かす先見性や現状を打破する革新性が不可欠であり、併せて企業の社会的責務をいかに果たしていくかということも今後の企業経営において重要なことで、特に次代を担う若手幹部社員に強く求められることです。

そこでビルメンテナンスに関わる企業の若手幹部社員が集い、共有する課題に取り組み、研鑽と交流を深める中で、直面している諸問題や時代を切り拓く能力・技術を身につける場とするとともに、若手の実行力・創造力を発揮し愛知ビルメンテナンス協会の今後の更なる発展に寄与するため、ここに次世代の会である「青年部」を立ち上げたいと存じます。

業務多忙な中ではありますが、是非とも参画いただき、ビルメンテナンス業の未来を創造していこうではありませんか。

平成 27 年 6 月 青年部発起人一同

- ・平成 27 年 10 月 1 日 会員 27 名により設立総会を開催。青年部発足。

設立宣言

ビルメンテナンスに関わる企業の若手社員が結集し、ここに青年部を立ち上げます。我々は、研鑽と交流を深める中で、業界が直面する諸課題に真摯に向き合い、次代を切り拓く能力・技術を身につけるとともに、若手の実行力・創造力を十分に発揮し愛知ビルメンテナンス協会の今後の更なる発展に寄与することを宣言します。

II 会員資格

協会の普通会員及び賛助会員の在籍者で、所属会員代表者の同意を得た年齢50歳までの者とする。

III 青年部活動基本方針

- ・ 自主運営を基本とする。
- ・ 委員会（総務委員会及び事業委員会）を組織し、各委員会で事業計画を立案する。役員の一部を除く会員はいずれかの委員会に所属する。
- ・ 協会事業に積極的に参加する。